M-MANU201123-02

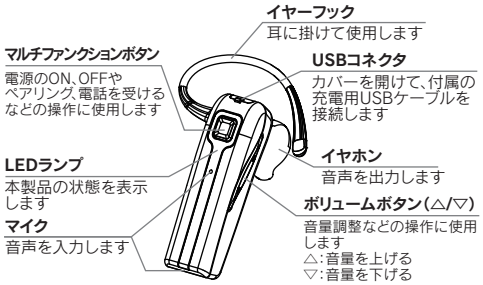
I-O DATA Bluetoothヘッドセット『IS-BTHS1シリーズ』

取　扱　説　明　書

1. 内容物を確認する

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- □ ヘッドセット本体（1個）
- □ イヤーフック（1個）
  ※本体に装着済み
- □ 予備イヤーフック（1個）
- □ イヤホンゴム（M：1個）
  ※本体に装着済み
- □ 充電用USBケーブル（1本）[60cm]
- ☑ 取扱説明書（1枚）[本紙]
- □ 「2.4GHz帯使用の無線機器について」シール（1枚）
- □ サイズ交換用イヤホンゴム（S/L:各1個）

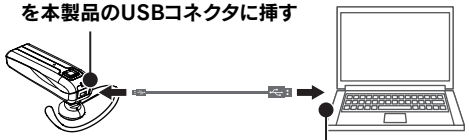


2. 充電する

添付の充電用USBケーブルでパソコンから充電します。

注意　充電中は本製品を使用しないでください

①ゴム製のカバーを開き、添付の充電用USBケーブルを本製品のUSBコネクタに挿す



②パソコンのUSBポートに挿す

⇒充電中はLEDランプが[赤色]に点灯します。充電が終了するとLEDランプは消えます。 ※満充電には約2時間かかります。

ハードウェア保証規定

1. 添付または弊社ホームページに掲載されている最新の取扱説明書等に記載の内容に従った使用状態で故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より12ヶ月、弊社の判断により同等品へ交換いたします。
   ●送付された旧製品など（記録済みのデータを含む）は返却致しません。
   ●お買い上げ日が記載されたレシート等が必要です。
2. 次の場合は交換の対象となりません。
   1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
   2) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による場合
   3) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合
   4) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
   5) 弊社が寿命に達したと判断した場合など、その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
3. 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。また、弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。
4. 弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。

3. 登録する（ペアリング）

注意　まだ本製品の電源は入れないでください

初めて本製品を使用する場合や、新しいBluetooth機器を接続する場合は、本操作（ペアリング）をおこないます。

Bluetooth機器は8台まで登録可能です

9台以上の機器を登録すると、使用履歴が古い機器から消去され、新しい機器が登録されます。また同じ機器の場合は、何度登録作業をおこなっても、1台としてカウントされます。

ペアリング手順

準備①：本製品を充電します。（左記【充電する】参照）

準備②：本製品の電源を入れていた場合は、一旦OFFにしてから、本操作をおこなってください。

準備③：接続中の機器との通信は終了してください。
既に登録済みの機器とBluetooth通信をおこなっている時に、ペアリング操作はおこなえません。

①本製品のマルチファンクションボタンを、LEDランプが[赤色]と[青色]に交互に点滅するまで、押し続けます。
⇒LEDランプが[赤色]と[青色]に交互に点滅したら、ボタンから手を離します。

②Bluetooth機器（接続する機器）にて、ペアリングのための操作をおこないます。

※操作方法は、ご利用されるBluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。
※Bluetooth機器側で本製品を検出した場合は、[BTHS1-xxx]（xxxは任意の英数字）の名前で表示されます。
※パスキーを要求された場合は、[0000]（ゼロが4つ）と入力してください。（パスキーは、PINコード、パスワード等の名称で要求される場合もあります。）

③ペアリングが完了すると、LEDランプが[青色]の点滅（10秒おきに3回）に変わります。

ランプ表示とメッセージ

状態	LEDランプ表示
スタンバイ	6秒おきに1回[青色]点滅
接続中（待受中）	10秒おきに3回[青色]点滅
通話中	10秒おきに1回[青色]点滅
着信中	1.5秒おきに1回[紫色]点滅
電源オフ	[赤色]に点灯したあと、消灯
ペアリング中	[青色]と[赤色]の点滅
バッテリー残量少	[赤色]点滅
充電中	[赤色]点灯

以下の状態になったとき、英語でメッセージが流れます。

状態		メッセージ
接続	1台目	Phone 1 connected
	2台目	Phone 2 connected
接続解除		Your device is disconnected
通信範囲外		Out of range
バッテリー残量少		Battery low

4. 使う

基本操作

● 本製品の電源をON/OFFする

▼電源ON
マルチファンクションボタンを約3～4秒（LEDランプが[青色]に点灯するまで）押す。「ププププ↑」と音が鳴ります。
※5秒以上押し続けるとペアリングモードに入ってしまうので、ご注意ください。
⇒本製品の電源がONになり、機器の検索がおこなわれます。すでに登録済みのBluetooth機器が近くにある場合、自動的に接続されます。接続するとLEDランプの色が[青色]の点滅（10秒おきに3回）に変わります。
※ご利用のBluetooth機器により動作が異なる場合があります。詳しくはご利用の機器の取扱説明書をご覧ください。

▼電源OFF
マルチファンクションボタンを、約3～4秒押す。
LEDランプが[赤色]に点灯したあと、消灯して、電源がOFFになります。「ププププ↓」と音が鳴ります。

● 音楽再生/ワンセグ視聴時の操作

▼再生/一時停止
マルチファンクションボタンを押す。

▼次の曲を再生
ボリュームボタン（△）を短く2回押す。

▼チャンネル切替
ボリュームボタン（△/▽）を短く2回押す。

▼曲頭まで戻す
ボリュームボタン（▽）を短く2回押す。

▼音量調整
ボリュームボタン（△/▽）を押し、調整する。

▼オーディオ/ワンセグの終了
マルチファンクションボタンを、約2秒押す。
⇒終了後は、接続状態（待受中）になります。

● 通話する

▼電話を受ける
携帯電話に着信があるとイヤホンから着信音が聞こえるので、マルチファンクションボタンを押す。

▼電話を切る
通話時に、マルチファンクションボタンを押す。

▼電話をする
①携帯電話で電話する。
②ご利用の機器の設定により、本製品に通話が切り替わります。

▼リダイヤル（最後に発信した番号）
待受中に、マルチファンクションボタンを短く2回押す。

▼着信拒否
着信中に、マルチファンクションボタンを約2秒押す。

▼音量調整
通話時に、ボリュームボタン（△/▽）を押し、調整する。

▼通話を切り替える
マルチファンクションボタンを約2秒押し、以下を切り替える。
※切替時に「ピッ」と音がします。

携帯電話機での通話
⇕
本製品での通話

▼ボイスダイヤルを使う
①待受時に、ボリュームボタンを押す。
②通知音が鳴ったあと、電話機に登録された名前などを言う。
※ご利用のBluetooth機器がボイスダイヤルに対応している必要があります。
※一部のBluetooth機器では本製品（ヘッドセット）でのボイスダイヤルに対応していません。詳しくはご利用の機器の取扱説明書をご覧ください。

※通話中、オーディオ再生は中断します。
通話が終わるとオーディオ再生が再開されます。

※ご利用の機器により対応していない機能もあります。
また、本製品に対する操作が別の機能に割り当てられていることがあります。

マルチポイント機能について

マルチポイントとは、2台の携帯電話を同時に待ち受けできる便利な機能です。
マルチポイントの設定手順を説明します。

①1台目の携帯電話を登録します。（「3. 登録する」参照）
②登録した1台目の携帯電話のBluetoothをオフにします。
※Bluetoothがオフにならない場合は、携帯電話の電源をオフにします。
③1台目と同様に、2台目の携帯電話を登録します。
④登録が完了したら、本製品の電源をオフにします。
⑤1台目のBluetoothをオンにします。
⑥本製品の電源をオンにします。
⑦1台目、2台目の携帯電話ともに、Bluetooth接続されたことを確認します。

● マルチポイント機能使用時の操作

▼現在の電話を切り、別の電話に出る
マルチファンクションボタンを押し続ける。

▼現在の電話を保留にし、別の電話に出る
マルチファンクションボタンを短く2回押す。
再度、マルチファンクションボタンを短く2回押すと、元の通話に戻ります。

▼現在の電話を切り、保留中の電話に出る
マルチファンクションボタンを押す。

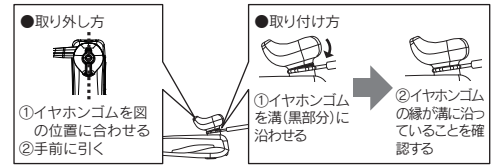
耳への装着について

イヤーフックを反転して装着することで、左右どちらの耳にも装着することが可能です。また、イヤホンゴムも左右に回転できます。

注意　イヤーフックはプラスチック製です。取り扱いにご注意ください。

イヤホンゴムの交換

本製品には交換用のイヤホンゴム（S/L）が添付しています。
必要に応じてご使用ください。
また、イヤホンゴムは正しく取り付けをおこなわないと外れやすくなります。紛失されても提供できませんので、取り扱いにご注意ください。



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

🚫	禁止
❗	指示を守る

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

電池について

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
●液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
●液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

電池について以下のことに注意する
本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
●火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
●使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる　場合は使うのを止めてください。
●電子レンジや高圧容器に入れないでください。
●水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
●所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
●付属または指定された充電器以外では充電しないでください。

⚠ 警告

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品や添付品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

⚠ 警告（つづき）

電源（充電用USBケーブル・プラグ）について

接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
火災、感電の原因になります。

ゆるいコネクタにつながない
プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコネクタにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

プラグを抜くときはケーブルを引っ張らない
プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにプラグを抜く
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
ケーブル被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因になります。

本製品を病院内で使わない
医療機器の誤動作の原因になります。

本製品を飛行機の中で使わない
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピューターから本製品を取り外してください。

ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等の近くでは使用しない
電波によりペースメーカー等の動作に影響を与える恐れがあります。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

落雷の恐れがあるときは、本製品の電源プラグを抜いて、使用を控える
火災・発煙・感電・動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れない
感電の原因になります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定個所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。安全設定機関の仕様に準拠するように設計されていますので、適切な使用環境で安全面での問題は起こりません。ただし、長時間にわたり一定個所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

電源（充電用USBケーブル・プラグ）について

人が通行するような場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

本製品の廃棄について

本製品には内蔵電池としてリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。
本製品を廃棄する場合は分解せず、弊社修理センターにお問い合わせください。

Li-ion 21

【お問い合せ先】 株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター
TEL.076-260-3617

分解禁止 本製品は絶対に分解しないでください。感電などの危険があるため、絶対に分解しないでください。

アフターサービスについて

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

本製品のお問い合わせ

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

最新のドライバーソフト等をダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

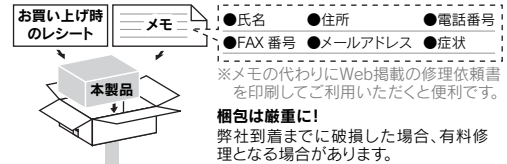
それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3017
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>　製品名 / 接続している機器の型番

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、保証規定に記載されています。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

お買い上げ時のレシート・領収書等 は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。
詳しくは表面【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

【ご注意】
1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。 3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this roduct outside Japan.) 4）本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。5）お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。6）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Bluetooth®は米国Bluetooth-SIG,Inc.の登録商標であり、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき使用しています。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/